



こうだ邦子通信

Vol.105

2017年 12月号

発行:行和会
〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂2-3-18 セキモビル4F TEL.048-815-8646 FAX.048-815-8647

駅ホームの安全確保 ～ホームドア～

近年、鉄道駅のホームにおける事故や線路への転落が増加しており、安全の確保が急務となっています。このような事故防止の有効な対策として駅ホームドアの設置があげられており、今号では、私自身が取り組んでいるテーマの一つとして、ホームドアについて状況をご報告させていただきます。

駅ホームからの事故、転落の発生状況

駅ホームでの接触事故は、平成15年度は105件でしたが、平成28年度は187件と増加傾向にあり、ホームからの転落件数も平成21年度の2,442件に対し平成28年度は2,890件と同様の傾向となっています。転落のうち、約6割は酒酔い客が関係するものとなっており、また、歩きスマホが原因のケースも増えています。

今年1月14日に、埼玉県内のJR蕨駅において視覚障がい者の方がホームから転落し、お亡くなりになるという悲しい事故が起きました。視覚障がい者にとって駅のホームは「欄干のない橋」にも例えられ、日本盲人会連合のアンケート調査では約4割の方が転落経験があると回答しています。電車を日常的に利用する私自身も、点字ブロックぎりぎりを歩かざるを得ない時や駅のホームと階段のスペースが非常に狭い駅の歩行など、怖いと感じることがよくありますが、目の不自由な方であればなおさらのことではないでしょうか。

政府の対策、ホームドアの設置状況

日本において交通のバリアフリー化が意識されるようになったのは1890～90年代頃からですが、平成12年の交通バリアフリー法、平成18年のバリアフリー法の成立によって、公共交通機関である駅のバリアフリー化も進むようになりました。昨年12月、国土交通省の検討会は、①利用者数10万人以上の駅(260駅)につ

いては、整備条件を満たしている場合、原則平成32年度までにホームドアを整備、②利用者数1万人以上の駅(2,131駅)につ

いては、平成30年度までに内方線付き点状ブロックを整備(写真参照)する中間とりまとめを公表しました。

ホームドア設置には1駅あたり数億円～10数億円かかることから、国・都道府県による補助金制度(国・県各3分の1など)が設けられています。ホームドアの設置状況は、平成28年度末において686駅が設置済となっており徐々に進んでいますが、転落や接触事故等の危険度が高い利用者10万人以上の駅では、約3割(84駅)の設置率と、まだまだ低い状況にあります。

埼玉県内のホームドア整備見込み

埼玉県内の駅はどうか。利用者10万人以上の16駅のうち、京浜東北線浦和駅と東武東上線光市駅は設置済で、平成32年度までの設置予定は8駅となっています。利用者1万人以上の県内135駅のうち、設置済または整備計画が公表されている駅は37駅に留まっています(下記図参照)。鉄道は埼玉県民の主要な公共交通機関であり、埼玉県としてもホームドア整備に積極的に取り組んでいますが、財源確保が柔軟に出来ないなどの課題も抱えています。

鉄道	整備済	平成31年度まで	平成32年度まで	平成33年度以降
JR京浜東北線	浦和、さいたま新都心	川口、西川口、蕨、南浦和、北浦和		大宮、与野
東武鉄道	和光市	川越	新越谷、志木、北越谷、朝霞	谷塚、草加、獨協大学前、新田、蒲生、越谷
西武鉄道			所沢	
埼玉高速鉄道	浦和美園、東川口、戸塚安行、新井宿、鳩ヶ谷、南鳩ヶ谷、川口元郷			
つくばエクスプレス	八潮、三郷中央			
合計	12	6	5	10

平成29年11月現在 埼玉県調べ



内方線付き点状ブロック。線状の突起がある

↑線路側
ホーム側↓

ホームドア設置は、駅の安全確保に有効であるだけでなく、駅ホームからの転落や接触事故による電車の遅れや運休を少なくする副次効果をもたらします。私自身は、国会へは電車通勤をしており、県内のあらゆる電車を利用していると、突然の電車の遅れや運休に遭遇し、年に何回か(あるいはそれ以上?)ハラハラ、ドキドキ、イライラすることがあります。

皆さんも会議が延期されたり、1日の予定がくってしまった経験はありませんか?都市の生活に欠かせない電車に、遅れや運休が生じることによる経済損失は莫大な金額になるのではないのでしょうか。皆さんのご意見をお聞かせ下さい。

参議院議員 こうだ邦子

2018年 新春の集いのご案内

日時：2018年2月2日(金) 18:30開宴(受付18:00~)
会場：コルソホール(浦和駅西口前 コルソ7階)
会費：5,000円

ご家族、ご友人お誘いあわせの上、ご来場いただきますようお願い申し上げます。

こうだ邦子後援会連合会 会員募集

こうだ邦子の活動を応援して下さる後援会員を募集しております!

《こうだ邦子国会レポートなど各種通信物や催し物のご案内をお届けいたします》

年会費 2,000円

【維持・特別会員もあわせて募集してます】

寄付金：特別会員(年間)20,000円 維持会員(年間)120,000円

※後援会年会費2,000円を含みます。※政治資金規正法上、ご寄付は日本国籍を有している方に限られます
※個人でのご寄付は所得控除の対象となります。※ご寄付は「行和会」でお受けいたします

ご入会頂ける方はこうだ邦子事務所までご連絡ください



【こうだ邦子 プロフィール】

- 1965年9月8日、岩手県遠野市に生まれる
- 東京下町の小さな工務店で、住み込みの職人さんたちに囲まれて育つ
- ICU国際基督教大学卒業(写真部部長、ロックバンドのドラム担当)
- 電通など民間企業に18年間勤務(2度の転職や契約社員を経験)
- 2007年7月、参議院選挙(埼玉県選挙区)初当選、現在2期目
- 第186回国会 参議院消費者問題に関する特別委員会委員長
- 日本大学校友会埼玉県支部顧問

趣味：犬の写真集め、プロレス 好きなもの：焼き鳥を食べながら飲む日本酒
夫とともにさいたま市浦和区在住。 電車で国会に通勤中!

こうだ邦子事務所 E-mail: info@kouda-kuniko.com

【浦和事務所】

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂2-3-18 セキモビル4F TEL048-815-8646/FAX048-815-8647

【東松山事務所】

〒355-0017 埼玉県東松山市松葉町1-13-5(松葉町郵便局隣り) TEL0493-59-9438/FAX0493-59-9439

【国会事務所】

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館614号室 TEL03-6550-0614/FAX03-6551-0614